

市報

とおがまち

編集発行/十日町市役所(電話(07-3111)毎月10日/昭和32年6月5日第3種郵便物認可(1部6円)



気を付けて

渡るうね

このところ市内では、こどもの交通事故が多く、昨年度は幼児6人、小学生9人、中学生2人の死傷者を出しました。

4月から、園児や児童生徒は、それぞれ新学期がはじまりました。ことしこそ、悲惨な交通事故をなくしたいものです。

正しい横断をやっている十日町保育所の良い子たち

4/10 April

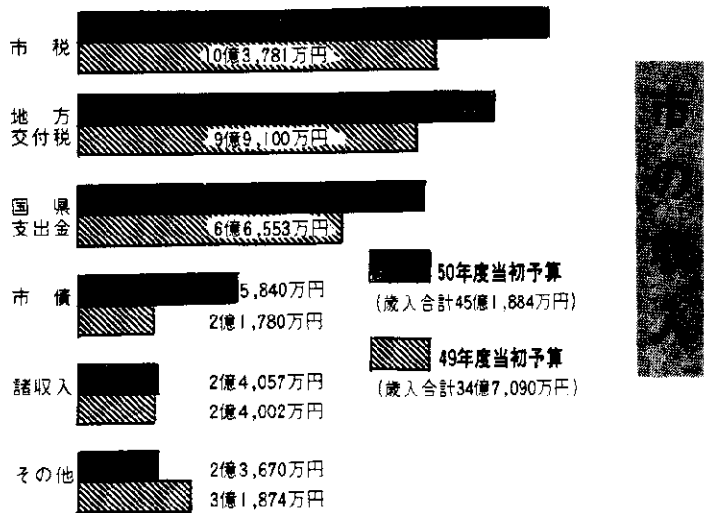
□222号□

グラフと数字でみる

この予算

3月10日から、3月24日まで開かれた市議会第1回定例会で、昭和50年度予算がきまり、4月から新たに昭和50年度市政のスタートがきられました。
決定された一般会計予算のおもなものをグラフと数字でみてみましょう。

費目	主なる事業	予算額
教育費関係	西小学校建設工事費	4億3,531
	大池小赤倉分校建設工事費	6,554
	十日町小学校庭整備費	200
	貯油タンク設置工事費	470
	小学校営繕修繕費	786
	小学校営繕修繕費	710
	視聴光ライブラリー負担金	184
	養老学	363
	言語障害児病産弱児指導事業費	58
	郷土資料館建設工事費(第1年度)	4,000
	中条地区公民館建設工事費	6,000
	馬場上遺跡調査費	326
	苗場山麓開発地区遺跡調査費	200
	民生費関係	老人福祉費
生活保護費		1億8,064
身体障害者福祉費		1,387
冬季保安要員対策費		720
へき地保育所委託料		2,888
総合福祉センター負担金		223
土木費関係	市道改良工事費	1億6,576
	市道舗装工事費	5,477
	市道改良工事費(原材料)	3,000
	国道改良工事負担金	2,000
	雷害対策費	7,850
	都市計画道路改良工事費	2,916
	下水道事業費	1億0,212
	都市公園造成費	2,900
	大黒沢住宅集会所建設費	920
	結露防止工事費	924
総務費関係	交通安全対策費	4,029
	県議会議員選挙費	441
	市長・市議会議員選挙費	502
衛生費関係	虫歯予防対策費	300
	香瀬川・准香瀬川等排水資金交付金	157
	妊産婦・乳児医療助成費	1,164
	公害対策費	1,002
農林水産業費関係	へき地医療対策費	464
	土地改良事業補助金	1,878
	土地調査事業費	3,300
	苗場道開設工事費	1,628
商工費関係	産業育成資金貸付金	5,000
	中小企業振興資金貸付金	5,000
	中まっつ	600
一部事務組合関係	広域事務組合負担金	1億6,733
	衛生施設組合負担金	1億4,691
	魚沼スカイライン開発負担金	660
	魚沼学舎負担金	278
	伝染病舎負担金	187



いくらずつ負担しているか

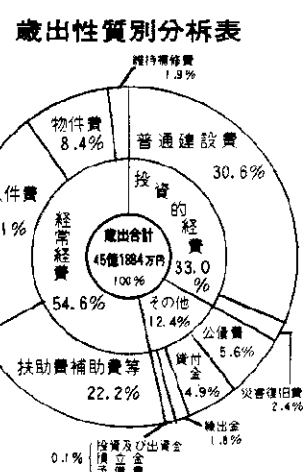
市民1人当りでは……

26,972円

わがまちの予算の使いかた

何に使われるか

1人当りでは (50,534人)	1世帯当りでは (11,497世帯)
21,922円	96,358円
16,056円	70,574円
14,331円	62,987円
9,313円	40,934円
5,817円	25,567円
5,324円	23,400円
3,902円	17,152円
877円	3,853円
3,263円	14,343円



みんなそろって投票を

県議会議員選挙の投票日は、四月十三日(日曜日)。市長・市議会議員選挙の投票日は四月二十七日(日曜日)です。

選挙は、わたしたちの意思を政治に反映させ、また政治に代表者を通じて参加する手段です。義理人情や買収、供応による一票の行使などしないよう、明るい選挙で、よく見、よく聞きよく考えた上で自分の一票を投票してください。

稲作転換

実施計画書の提出を

稲作転換対策は、こととして終わりますが、稲作転換目標数量四百五十九トンが本市に割りあてられました。本年も農家別目標数量を示さず転作等希望者から配布済みの稲作転換実施計画書を提出いただくよう農事連絡員会議を通じてお願いしました。五月二十日までに農事連絡員を通じて、市農林課へ提出してください。特に、新規に転作等を行なう水田と昨年引き続き転作等を行なう水田は必ず実施計画書を提出してください。

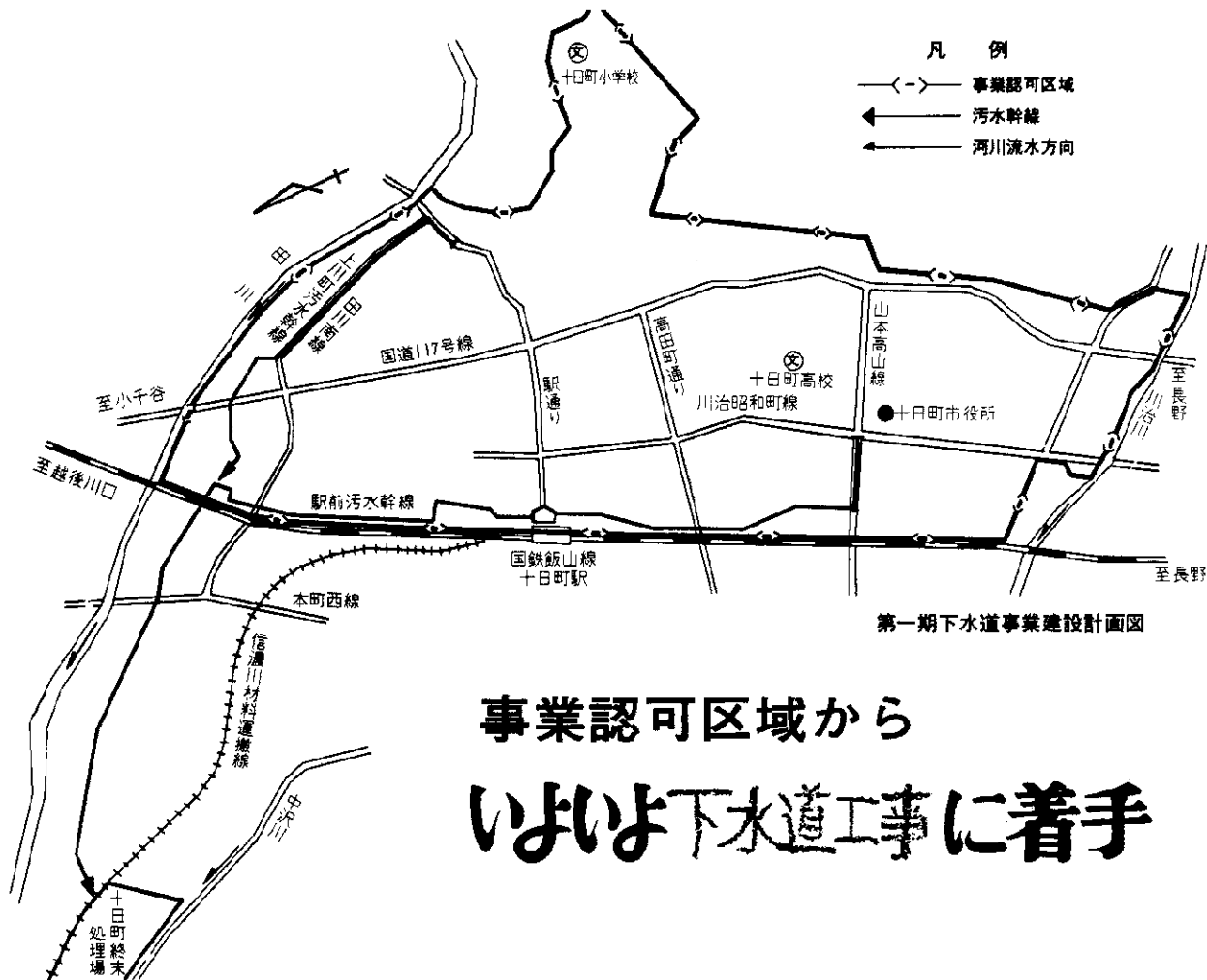
広域事務組合の場所がかわりました

十日町地域広域事務組合は、四月一日から消防庁舎にうつりました。

市役所人事異動 (4月1日付)

課長級()内は旧任)

- ▽市民課長植能徹(教委社会教育課長)
- ▽社会福祉事務所長根津清治(環境課長)
- ▽環境課長開発一郎(市民課長補佐)
- ▽教委社会教育課長田村達夫(社会教育課長補佐)
- ▽選管事務局局長、参事、市民課長補佐徳永成太(総務課長補佐)
- ▽農林課参事滝沢良太(農林課副参事)
- ▽勤労青少年ホーム館長島田久蔵(社会福祉事務所次長)
- ▽市民課参事行政相談員鈴木貞次(総務課参事・行政相談員)



第一期下水道事業建設計画図

事業認可区域から いよいよ下水道工事に着手

市では、下水道準備室を設け公共下水道の建設計画を進めています。すでに基本計画(全体計画)を作成し、第一期事業について建設省の認可が得られましたので、本年度から、一部工事にとりかかるとしています。

下水道市財政事情を考慮し の工事効果的にすすめます

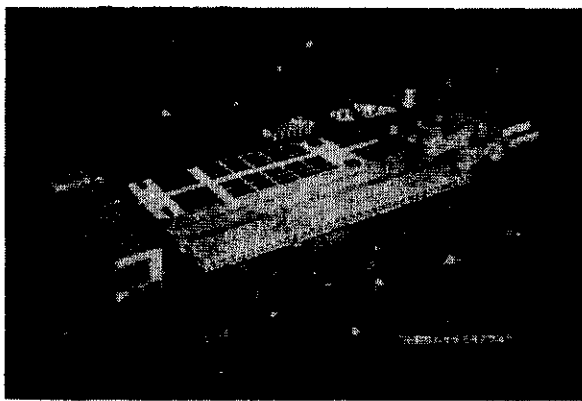
下水道事業基本計画では、計画区域を七百二十五軒、処理人口三万八千人としています。そのなかで、都市計画法に基づく計画決定区域を地形から考へて、川治川から田川までの市街地を中心に決定し、計画決定区域二四九軒、処理人口一万九千人としています。また、下水道の建設は、多額の費用と年月が必要です。したがって、いたずらに計画区域を広くしても、将来変更しなればならないこともでてくると思えますので、市の財政事情、地形等を十分考慮しながら、計画決定区域のなかから、最も事業効果のある区域について、去る三月五日付で建設大臣の事業認可を得たわけです。

また、下水道の建設は、多額の費用と年月が必要です。したがって、いたずらに計画区域を広くしても、将来変更しなればならないこともでてくると思えますので、市の財政事情、地形等を十分考慮しながら、計画決定区域のなかから、最も事業効果のある区域について、去る三月五日付で建設大臣の事業認可を得たわけです。

事業認可区域

事業認可の計画内容は、つぎのとおりですが、第一期事業として十日町駅を中心とした約一四八軒の市街地で川治川から田川の間で国鉄飯山線から、東側の山沿いを総事業費約八十六億円で、昭和五十六年までに行なう計画ですが、昭和五十年から工事に着手することとしています。その他の区域は、工事の進捗状況に応じて追加で認可を受けて行くこととなります。また、終末処理場は最終的には七万六千トン処理可

終末処理場完成予想図



能の施設を計画していますが、とりあえず、この区域から出る汚水を処理できる規模として認可を受けています。

工事の進め方

まず、認可区域の中で、処理場までの幹線となる汚水管を埋設して、これに枝線を逐次接続していきます。この汚水管の埋設と合わせて、終末処理場の建設を進めますが、処理場の建設は、昭和五十一年頃から着手し昭和五十五年頃から一部処理開始の予定で計画しています。

汚水がきれいな水に

各家庭から流される汚水は、私設下水道を通して、自然流下で処理場に入り、きれいな水となって川に流すわけです。この私設下水道は、道路と私有地の境界付近につくられる汚水ますまでをいい、この工事は各個人から負担していただくこととなります。したがって、汚水は私設下水道から直接公共下水道に流されます。

工事ははじまりますと、道路を掘り返すなど市民のみなさんにご迷惑をおかけすることもありますがご協力をお願いします。

くわしいことは、
下水道準備室(市役所三階)
西側事務室(七三二二番)
へお問い合わせください。



きおつけよう……
いつも通る道だけど

こどもを事故から守ろう 春の交通安全運動

新入学園児を交通事故から守ろう。を重点にこども春の交通安全運動が繰りひろげられています。市交通安全対策会議(会長春日市長)は、安全協会の協力を得て、新入学園児全員に安全帽とランドセルカバーを贈り、新入学園児や幼児を対象とした交通安全教室の開催カンガルーの会や交通安全トキちゃんクラブなど幼児交通安全クラブの育成指導につとめています。このほか、期間中、交通安全推進員や安協、婦人会、自治会などの団体が、幼児学童の交通安全を中心に街頭指導を行なっています。市内でも、こどもの事故が多く、特に春先きによく

は、幼児が六名、小学生九名、中学生二名の計十七名が負傷しうち一名が死亡しています。こんな恐ろしい交通事故をなくするため、つぎのご注意ください。

父母、家庭での注意

- ◇登校時間に時間の余裕をもたせ、注意を与えて登校させる。
- ◇きめられた通学・通園路を歩かせよう。
- ◇子どもに交通のきまりを守らせるには、まず親が手本を。
- ◇下校後の事故が多いので、よいしつけと保護に気をくばろう。

こどもさんへの注意

道路へのとび出し、車のすぐ



交通安全教室(田川町)

- 前や後の横断はやめましょう。
- 道路での遊びはやめましょう。
- キヨロキヨロ横断は危険、左右をたしかめて手を上げて渡りましょう。
- 右側を一列に歩きましょう。



こどもを交通事故から守るために

石坂 賢 次(市交通安全協会)

子どもの交通事故は、比較的自分の家の近くの裏通りで多発しています。

またけが、をした子どもの年齢は九歳以下が非常に多く、なかでも三歳から五歳児の事故が目立っています。

子どもの交通事故ほど悲惨なものはありませんが、子どもを交通事故から守り、健やかな成長を見守るためには、どうすればよいでしょうか。

お母さんは、毎日保育園や学



交通三悪は支給されません

恐ろしい交通事故は、起こしたくないもの。しかし、万一交通事故にあったとき、一日一円の安い掛金でお互いに助けあって見舞金を支給しようという目的で、交通安全制度が発足し今年で七年目を迎えます。この間、みなさんご理解で年々会員数も増加し、昭和五十年一月現在で、会員数二万八千五百五人、加入率五十五％となり

服装や持ち物にも注意

- 服装や、はき物は身体によく合ったものをつけさせる
- 帽子は頭に合わせ、あごひもは切れない
- 通学・通園道路は、必ず決められた道を歩いているか確認。なお、時にはお母さんも一緒に歩いて、どこが危険か、どんな注意が必要かを、自分で確認
- 時間にゆとりをもって行くように
- お母さんが幼児と歩く時は、手をつなぎ、お母さんが車道側を歩く
- 雨の日に傘をさす時は、特に注意し、傘は大きすぎない物を持たせる

加入資格

お母さん方はつぎのような事を心得、守つてやらなければなりません。

○子どもの性格をよく知ること
気早やであるとか、走りたがるとか、ぼんやりする等、自分の子どもの性格を知ることが大切

○お母さんが幼児と歩く時は、手をつなぎ、お母さんが車道側を歩く

○雨の日に傘をさす時は、特に注意し、傘は大きすぎない物を持たせる

加入しましう

交通災害共済に

ました。交通事故ゼロの願いもむなく事故はなかなか減りません。交通事故は、いつ自分の身にふりかかってくるかわかりません。まだ加入していない人は、ぜひ加入してください。

加入方法は、直接現金を添えて、市役所環境課交通安全係か市農協(各支所)・市内各銀行へお申し込みください。

なお、交通安全共済に加入している人も、加入者の故意又は重大な過失があった場合や無免許飲酒運転等交通三悪による場合

死亡したときは五十万円。けがをしたとき、けがの程度に応じて五千円から三十万円の見舞金支給されます。

共済期間
四月一日から翌年三月三十一日まで、しかし、四月以降、年の途中で加入した場合は、会費を納入した日の翌日から共済期間が始まります。

見舞金
死亡したときは五十万円。けがをしたとき、けがの程度に応じて五千円から三十万円の見舞金支給されます。

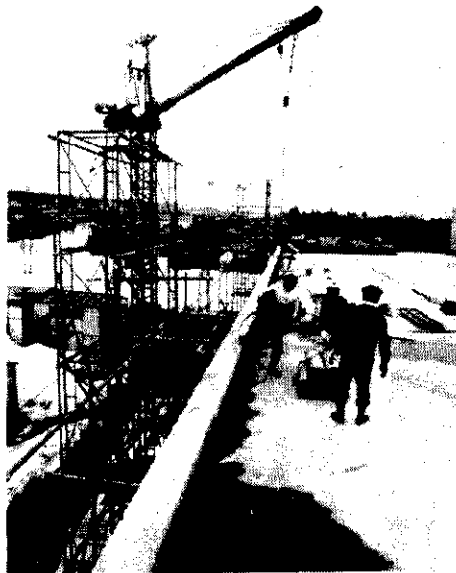
建設中の西小学校

51年4月開校をめざして

西小学校の建設は、昭和四十九年八月着工以来、二カ年継続事業で進められ、すでに外観が出来あがり、現在内装工事が急ピッチに進められています。総事業費は五億三千五百万円。

校舎が完成する昭和五十一年四月には、学校規模は十九学級(普通十八、特殊一)と適正規模となり、恵まれた環境のなかで教育効果が大きいと期待されます。

西小学校は、十日町小学校と川治小学校を分離し、市街地の北西部にあたる本町西線の西側(寅甲三六五番地)一角に建設するもので、西小学校に入学する児童は、昭和五十年四月一日から名目的に分離し、西小学校が完成する昭和五十一年四月ま



急ピッチに工事がすすめられている西小学校の建設現場



国鉄飯山線西側を 通学区に

西小学校の通学区は、いままでの十日町小学校、川治小学校の通学区をつぎのとおり変更し

ます。
十日町小学校区の飯山線から西側地域と川治小学校区の川治川から北に飯山線から西側地域です。
市教委では、通学区の安全対策について総合的に検討を進めています。

昭和50年度春季火災予防運動

昭和50年度春季火災予防運動の一環として、十日町地域消防本部・署は、このほど、防火相談所、消防展や高層建築物の消防救助訓練等主催のための防火教育などを実施し、火災の未然防止につとめています。

出火は26件

昭和49年度火災発生
白書

十日町地域消防本部・署は、このほど昭和49年度の市内火災発生状況をまとめました。

それによると、出火総数は26件で損害額は四百六十五万五千円でした。これは、昭和48年にくらべ、四三・六%の減、件数で四件の増となります。しかし、昭和48年度死傷者10人に対し昭和49年度は0と死傷者はでませんでした。火災は、ちよつとの油断から大事にいたるケースがほとんどです。火の元には、十分ご注意ください。

山火事にご注意

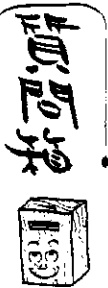
春先になると、例年山火事が発生しています。春先きの火災原因は、たき火やタバコの火の不仕末がほとんどをしめています。これから、山菜取り等で山

四月分休日救急医	
13日(日)	池田医院(本町西一) 電話二二五八一番
20日(日)	山口医院(新町中) 電話二二七四番
27日(日)	中赤病院(北原) 電話七三〇一八番
29日(祝)	庭野医院(新町中) 電話二二七一一番

医学のために 献体を

入る機会が多くなりますが、たき火やタバコの投げ捨ては絶対にしないでください。
みんなの協力で、無火災の記録をうちたてたいものです。

医科大学では、解剖実習を行なっています。これは、人体構造を知るための学問で、将来の立派な医者を育てるために最も大切な学問のひとつです。
自分の遺体を解剖学実習の教材として、医学のお役に立てたいという人々の集まりに「白菊会」があります。白菊会では、医学の進歩のために献体しようという会員を募集しています。
だれでも入会できます
白菊会には、だれでも入会できます。しかし、会員になられたからといって、報酬や特典は全くありません。▽あなたの献体

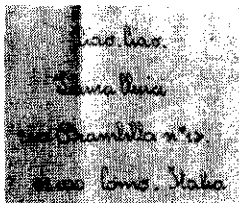


去る二月二十七日、イタリヤ国コモ市と姉妹都市提携がなされましたが、このほど、東小学校三年三組の木内聡子(本町七二二)さんから、つぎのような便りが寄せられました。

春日市長様
市報とおかまちを読みました。ラウラ・クランリチさんと文通したいのですがどのようにしたらよいのですか。もう一つお願いがあります。それは、りっぱな学校を建ててもうっています。七月日の通学路がなく困っています。一日も早く通学路をつくってください。

お答え
ラウラさんの住所は、つき登録に家族全員の同意が必要。あなたと地区の委員から、あなたの献体同意者になって、もらう必要があります。くわしいことは、新潟市旭町通り一番町・白菊会新潟大学支部(電話26161番内線307)へお問い合わせください。

事業所統計調査にご協力を
五月十五日現在で、農業を除く市内の全産業を対象とする事業所調査が実施されます。つきましては、調査員が事業所へお伺いしますのでご協力をお願いいたします。
主な調査事項
事業所名、従業員数、事業内容



イタリア国コモ市22,100
プランピラ12

のとおりです。英文は万国共通ですが、無理でしたら、日本語で送られても、コモ市に日本人もいますので、訳せると思います。航空運賃は、ヨーロッパ百円、十増すごとに九十円増し。航空書簡五十円です。
通学路は、農道、私道ですとむずかしい面もありますが、現在の国道から東小学校までの道路(四日町新田岡入線)約二八〇メートルをこし幅員九・五メートル(歩道を含む)に拡張する予定です。踏切についても、しゃ断機を取りつけるよう国鉄に交渉中です。

停電のお知らせ

▽四月十七日...稲荷町三、四の一部、千代田町、午前八時半〜午後一時まで、▽四月十八日...丑表、午前九時〜正午まで、▽四月二十四日...城之内一部、高島の一部、午前九時半〜午後一時半まで。

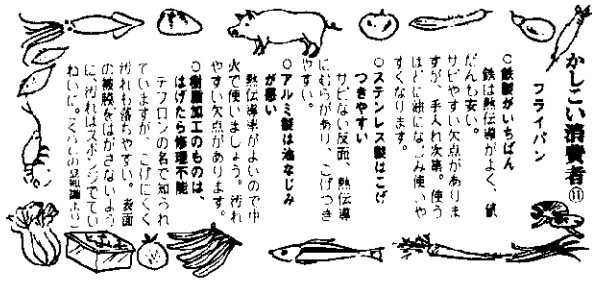
きれいなまちはみんなの手で

「ごみステーション」の表示板を更新

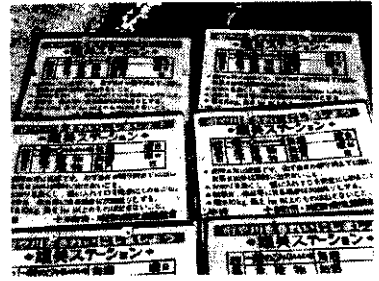
ごみステーションの表示板は風雨等でペンキの文字が不鮮明となりましたので、十日町市・川西町衛生施設組合では、このほど市内約六百カ所のステーション表示板を更新することにしました。ごみステーションは、常に清潔にし、まちの美観をそなわれないように、また近所に迷惑をかけないようにお互いに注意したいものです。

ごみは、収集日以外には絶対にに出さない。
○事業所、工場、商店等で排出される多量のごみは、各自で運搬する等適切に処理してください。

「ごみ収集計画もわかりました」
ごみ収集計画も、去る四月一日からわかりました。収集計画の内容については、すでに回覧



一新されたごみステーションの表示板



さい。

市勤労者住宅建設資金

融資制度のご利用を

市では、市内の勤労者を対象に、昭和五十年から住宅建設資金融資制度をはじめました。希望者は、五月一日から五月三十一日まで、労働金庫十日町支店にお申し込みください。

融資対象者
一、一年以上市内に居住していること。二、労働金庫の会員の構成員であること。三、市内

融資額
五十万円以上二百万円以内
融資期間
五年、十年、十五年の三種類
融資利率
年八%。

手をつなぐ世界の若者
世界青少年交流協会では、日本青少年代表団として海外へ派遣する青少年(十八歳〜二十歳)を募集しています。
募集人員は、ドイツ、アメリカ、オーストラリアなど世界二十カ国、千八百八十五名です。申し込み等については、市社会福祉事務所に要項を準備してありますので、ご覧ください。

融雪災害に

「ご注意」

気候もゆるむ春を迎え、各地で融雪災害が発生しやすくなっています。
昨年の例を見ても、春先から融雪水による河川の増水に伴う護岸の決壊、山崩れ等の被害が目立ちました。

各家庭では、気象情報に十分注意し、特に水害、地すべり、山崩れ等の災害による人身事故などのないようご注意ください

寄付ありがとう

▽根津征一(川原町)……七千円▽十三和会(代表 村山松栄)……三万円▽内藤直義(椋木)……千円▽十日町実業高校生徒会(文化祭基金)……四万八千五百八十二円▽山崎ミエ(池之尻)香典返し……三万円▽池田金策(嘉勝)香典返し……五万円▽桑原一郎(名ヶ山)……十万円。

電線にご注意

電線に接近して鯉のぼりを立てるのは危険です。鯉のぼりを立てるときは、周囲をよく確かめてからおたてください。(東北電力十日町営業所)

明るい家庭づくり推進地区に吉田地区指定

吉田地区は、明るい家庭づくり推進地区として県より指定を受けました。

心身ともに明るい青少年を育てることは、まず家庭からはじめなければなりません。みなさんのご協力をお願いします。

証明手数料など改正

四月一日から、市の証明書などの手数料が下記のとおり改正されました。

身分証明書、印鑑証明書、住民票の写し、土地建物証明、その他の証明書及び代書：一枚につき七十円。公簿の閲覧：一回七十円。印鑑登録証の交付手数料：一件五十円。なお、転出証明書一枚につき五十円、戸籍謄抄本七十円(一枚につき)はそのままです。

確定申告が間違っているとき

昭和49年分の所得税確定申告の受付は終わりましたが、所得や税額の計算を間違えて、税額を少なく計算したとき、また、税額を多く計算したときは、それぞれ修正、更正の請求ができます。申告書の用紙は、十日町税務署に用意してあります。わからないことは、十日町税務署へおたずねください。